

(様式2)

健やか食育プロジェクト事業報告書

健康福祉事務所名 洲本健康福祉事務所

1 食育推進体制の整備

食育推進課題	淡路島は、65歳以上の高齢化率が37.0%と県下で最も高齢化が進んでいる。そのような中で、栄養摂取状況では、65歳以上の男女ともに食物繊維、カルシウムが少なく、食塩摂取量が多いなど、バランスのとれた食事を摂取できていない可能性が示唆された。そのため、高齢者自身がバランスの良い食事を選択できる食支援体制が求められる。 管内では、モデル市（県版フレイル予防プログラム）を中心とし、集いの場を利用した高齢者への食育事業が展開されており、今後通所介護施設や配食事業者と連携した食環境整備が求められる。
今年度の推進方策	① 通所介護施設での高齢者食育事業普及・低栄養予防媒体作成 ② 高齢者に食事を提供する配食事業者の実態調査
成果	・現場のニーズを反映し、通所介護事業所のみならず、集いの場等でも活用できる低栄養予防媒体を作成・還元を行った。 ・淡路島内の配食事業者一覧表を作成し、島内における配食事業者の状況を関係機関と共有することができた。
今後の方向性	淡路島内における低栄養予防媒体の普及

2 会議の開催状況

第1回	実施日時	令和2年11月27日(金) 14:00～16:00
	参集者 (団体数 及び人数)	洲本市介護福祉課、南あわじ市長寿・保険課、淡路市健康増進課、淡路市地域福祉課（4団体 計4名）
	協議内容	(1) 低栄養予防食育媒体について (2) 管内の配食事業者について
	今後の方策	媒体物・配食事業者一覧表に関し、関係者からの意見集約を行う。
第2回	実施日時	令和3年3月10日(水) 14:00～16:00
	参集者 (団体数 及び人数)	洲本市介護福祉課、南あわじ市長寿・保険課、淡路市健康増進課、淡路市地域福祉課（4団体 計6名）
	協議内容	(1) 低栄養予防食育媒体と淡路島内の配食事業者一覧表について (2) 各市の高齢者に対する食育の現状共有と今後の展望
	今後の方策	媒体物・配食事業者一覧表の最終修正後、関係機関へ配布。

※会議の議事録、参集者名簿を添付すること。

食育実践活動の結果

テーマ	①通所介護施設での高齢者食育事業普及・低栄養予防媒体作成 ②高齢者に食事を提供する配食事業者の実態調査		
対象及び参加者数	①－1 通所介護事業所A 14名（利用者、職員） 通所介護事業所B 20名（利用者、職員） ①－2 通所介護事業所A 7名（職員） 通所介護事業所B 8名（職員） ②淡路島内配食事業者 13営業所		
事業内容	日時・場所	内 容	講師・運営スタッフ
	①－1 ・通所介護事業所A 令和2年10月1日（木） 14:00～15:00 ・通所介護事業所B 令和2年10月22日（木） 13:30～14:30	【利用者への健康教育】 ・10の食品点検表 チェック ・低栄養予防の食事について ・アンケート	通所介護事業所A・B 職員 市役所高齢部門関係 職員 洲本健康福祉事務所 健康管理課員
	①－2 ・通所介護事業所A 令和2年10月14日（水） 16:00～17:30 ・通所介護事業所B 令和2年11月5日（木） 16:00～17:00	【職員への健康教育】 ・講話「高齢者が気をつけるべき栄養ポイント」 ・フレイル予防と10の食品点検表について	市役所高齢部門関係 職員 洲本健康福祉事務所 健康管理課員
② 令和3年1月～2月	【島内配食事業者実態調査】 ・配食可能地域、配食内容など利用する際に必要な情報を含むアンケート調査	配食事業者 洲本健康福祉事務所 健康管理課員	
成果	【成果】 ・低栄養予防啓発の重要性を市役所高齢担当職員とともに市内の通所介護事業所へ普及することができた。（施設募集時に市通所介護事業所担当者会議にて、今年度健康講話を行っていない事業所に対しても、低栄養予防について説明） ・低栄養予防媒体について実際に使う様子を見てもらうことで、施設職員からの改善点や、追加希望事項など現場のニーズを知ることができた。 ・今まで未整理であった、島内の配食事業者の現状や課題を把握し、一覧表を作成した。 【評価指標と目標値及び達成状況】 <input type="checkbox"/> 通所介護施設での高齢者食育事業普及・低栄養予防媒体作成 ・健康講話実施施設 2施設（目標：3施設） ・低栄養予防媒体の作成、配布（目標：作成、配布） <input type="checkbox"/> 高齢者に食事を提供する配食事業者の実態調査 ・実態調査回収率92%（目標：75%） ・淡路島内の配食事業者一覧表の作成、配布（目標：作成、配布）		
今後の課題	今年度作成した低栄養予防媒体を通所介護施設で使用するためには、実際の使用方法などの説明が欲しいといった声が上がっている。普及・定着させるためにも、通所介護施設職員に対する媒体使用方法や低栄養について学ぶ機会が必要である。		

令和2年度健やか食育プロジェクト

～淡路島内の高齢者低栄養予防を目指して～

テーマ①：通所介護施設における高齢者食育事業普及と低栄養予防媒体作成



紙芝居前に
10の食品点検表をチェック



紙芝居で食材について勉強します

紙芝居を用い、通所介護事業所利用者の方へレクリエーション時間を活用した健康講話を行いました。

食材絵カードを用いたクイズも行い、栄養の知識を身につけながら、皆さん大いに盛り上がりました。



食材カードを使用したクイズでは、慣れてくると、コツをつかみ、連続で正解する方も出てきました！

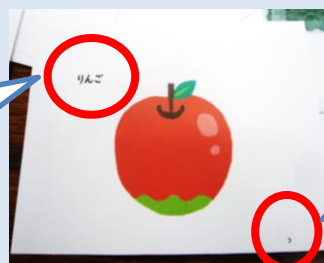
通所介護事業所職員に対する健康教育を実施しました。高齢者がバランスの良い食事を選択するためにどうすればいいのか、職員一人一人熱心に耳を傾けていました。

また、利用者に活用した低栄養予防媒体についても、現場で使いやすいものにするために、意見をいただきました。



◆◆◆現場の方の意見はこんな形で反映しています(例：食材カード)◆◆◆

何の食材か分かるように
食材名を記載



職員の方がサポートできるように
食品分類の答えを逆向きに記載

テーマ②：高齢者に食事を提供する配食事業者の実態調査

島内では、配食サービスを利用する人が増えている一方で、配食サービスの情報が不足している現状にあり、淡路島内配食事業者の実態調査を行いました。調査をもとに島内配食事業者一覧表を作成し、事業者の許可を得て、市高齢食育担当者へお渡ししています。

※調査内容は、市高齢食育担当者を中心とした関係機関のご意見を反映しています。

◆◆◆淡路島内の配食事業者一覧表掲載項目（一部）◆◆◆

- ・配食内容について
- ・注文時について
- ・配達時について 等



会議：第1・2回健やか食育推進会議

第1回健やか食育推進会議

通所介護事業所で使用した低栄養予防媒体について、内容の検討を行いました。また、その際に「通所介護事業所のみならず集いの場でも使用したい」とのお声をいただき、どの現場でも使用しやすい媒体づくりを目指し、修正を行いました。その際、島内の配食事業者の情報について現状を共有し、淡路島内配食事業者一覧表の作成についてもご意見をいただきました。



第2回健やか食育推進会議（オンライン開催）

低栄養予防媒体最終案と淡路島内の配食事業者一覧表について情報提供を行いました。また、今年度における各市高齢者に対する食育事業に関し、現状共有と今後の展望について情報交換しました。新型コロナウイルスの影響も考慮した、食育講座の運営について活発に議論が行われました。



◆◆◆低栄養予防媒体について◆◆◆

- ① 栄養チェック編
- ② さあ、にぎやかにいただく編
- ③ さあ、にぎやかにいただく（活用）編
- ④ 食材カード
- ⑤ 10の食品点検表

